

切手大量購入で

小泉氏証人尋問

市川市議会五百条委

市川市議が政務活動費（政務調査費）で切手を大量に購入した問題で、同市議会は9日、議員の調査に関する特別委員会（百条委、松井努委員長）を開き、小泉文人議員の証人尋問をした。

アンケート用紙の印刷をした会社で小泉議員が取締役を務める有限会社について、「休眠状態で所得はない。決算や確定申告は行っていない」と述べた。用紙の印刷代として有限会社名で領収書を出していたが「印刷は（都内の）別会社が行った。領収書を発行する体裁をとったただけだ」と話した。領収書の番号に「421」となっている点については「4月21日生まれだから振っただけで、番号に意味はない」とも明かした。

委員会後、小泉議員は報道陣の取材に対し「アンケートは実際に行った。確定申告などについては不勉強なところがあった。弁護士に相談しており、改める考えだ」と話した。

青山博一議員と、用紙印刷に有限会社を利用したとされる松永鉄兵議員の証人尋問は11月中旬に、鈴木啓一前議員の証人尋問は11月19日に実施する予定。